

音楽の世界で今何が起きている??

阿部 竜之介 『Pepeの視点』

December / 13 / 2013 # 9

Trombone & Euphonium奏者の阿部竜之介(Pepe)です。

このメールマガジンでは、僕から見た今の音楽の世界で起きていること、また演奏に関するヒントなどをお届けしていきます。

またメルマガ内でもいろいろな質問に答えていこうと思っていますので、どんどん質問してきてくださいね！

INDEX

[1] 旬な話題、気になる話題

『リサイタルでの試み』

[2] Pepeのひとりごと

『絶好調!』

[3] おすすめ動画

『MUSIKGRIMM.CH - Workshop mit Roger Webster

- Cornet - Black Dike-Brassband, England』

『Gunhild Carling plays three trumpets at the same time』

[4] 演奏のヒント!

『ブランク明け Part 1』

[5] 編集後記

[1] 旬な話題、気になる話題

『リサイタルでの試み』

旬な話題ということで、自分のことを書いてみます（笑）。
先日、11月29日に約1年ぶりにソロリサイタル（Euphonium）を開きました。

今回のリサイタルでは、新しい試みとしてSkype（スカイプ＝インターネットを使ったテレビ電話のようなものです）で作曲家

とつながり、これから演奏する曲のことについて話してもらったり、会場に来てくださった方からの質問に答えてもらったりしてもらいました。

面白そうでしょ?? (笑)

普段作曲家の話を直接聞くことなんて全くと言っていいほどありませんし、コンサートによっては現在生きている人が書いた曲を演奏することがない場合も多くあると思います。

普段クラシック音楽をあまり聴かない方たちにとっても、今から聴く曲を作曲した人から話を聞くというのは興味深いのかな?と思ってやってみたのですが、たくさんの方たちに喜んでもらえて、大盛況&大成功でした!!

会場にインターネットがなかったため、自分でモバイルWiFiを持ち込んだ作業だったのですが、作曲家はじめいろいろな方のサポートのおかげで、無事うまくやることができました!

(作曲家のFernando=Deddos氏はアメリカに住んでいるので、時差のことを考えなくてははいけませんでした。この日本でのリサイタルのため、彼は朝の6時前にスカイプでつながってくれました!)

僕は何かしらお客さんや聴衆の方たち、レッスンでは生徒さんたちに満足してもらいたいと強く願い、それについて常に考えています。

今回のリサイタルでも、昨年のリサイタル同様インターネットを使って無料でのライブ中継を試みました。

こうする(無料ネット中継)とお客さんが来てくれないのではないかと、という心配は正直あるのですが、可能な限り直接来ていただいた人しか経験できないことも提供しようとしています。コンサートに直接来て、生で聴いてもらうのがもちろん一番よくないといけませんし、実際一番いいですから!!

今回は、リサイタル前半がネット回線がうまくいかなかったため中継がすぐに途絶えてしまうトラブルがあり、前半はうまく中継できなかったようです。

こういうリスクがあるのは無料だからこそ? (笑)

もちろん、ネット中継での画質や音質は落としています。育児や仕事などでどうしても会場まで来られない方や、海外をはじめ遠方の人たちに少しでも知ってもらおうと思い、っ子の無料ネット中継をやり始めました。

地方でやっているのと、一所懸命がんばって活動していても、それを幅広く知ってもらうことが難しくなります。

今はインターネットを上手く使えば、何かしらの活動を他の人たちに知ってもらうことができる世の中です。

いろいろと勉強することは増えていきますが、これからも自分の活動をいろいろな人に知ってもらいながら、お客様に楽しんでいただける、満足していただける音楽活動を続けていこうと思っています。

今回のリサイタルの様子は、こちらで観ることができます（後半だけです）。

予定ではあと1週間くらいだけ観れるようにしておくので、興味のある方はぜひ観てみてくださいね！

<http://www.ustream.tv/recorded/41206301>

[2] Pepeのひとりごと

『絶好調！』

数日前に、約1年ぶりとなるアンサンブル&プログラムのリハーサルをしました。

内容はこどものためのコンサートで、数年前から寒い時期にやらせていただいています。

編成はTrumpet、Trombone、EuphoniumとPianoの4人。

僕はEuphoniumで演奏します。

メンバーはやり始めた頃から全く変わらず、曲は少しずつ毎年変化させていっています。

このリハーサルの時に、ふと気づいたことがあったんです。

何かというと、自分の上達・・・（笑）。

いや、真面目な話ですよ！（笑）

前回に比べていろいろなことが本当に自由にできるんです！！

音程や音色の変化のさせ具合など、いろいろな面においてです。

これは、ある一定期間を開けて同じプログラムを吹くからこそ気づくことだと思うのですが、自分でも驚きましたし、本当に嬉しかったです！

一つの大きな要因として考えられるのは、自分の楽器です。

前回のコンサートでは、僕の楽器は出来上がったばかりで、正直まだ自分の手足のようにまでは扱えていなかったのだと思います。

それが、約1年経って、今は本当に自分の体の一部のようになってくれていて、この楽器の良さを十分に活かすことができるようになった

のだと思っています。

僕はオランダのADAMS（アダムス）社のCustom Euphoniumをアダムス・アーティストとして吹いているのですが、そういえば、東京での試奏会などでも、僕の楽器が一番吹きやすいとよく言われていました（笑）。

みなさん、吹いていくとそのうちこの楽器の素晴らしさが本当に実感できますよ～！！

そのリハーサルのときに、楽器と自分とが、今本当にいい関係になっているのだと実感しました。

楽器はできあがった時から絶好調だと思っていつも幸せいっぱい演奏してきましたが、この出来事のあとは本当に嬉しくて、さらに幸せ指数の規模が大きくなりました～！

今、本当の絶好調です！！！！

ユーフォニアムを吹いているみなさん、ぜひADAMS custom Euphoniumを試しに吹いてみてくださいね！

試奏の際には、僕もできる限り協力させていただきます。

Tubaもあるので、Tuba吹きの方皆さんもぜひ！！

[3] おすすめ動画

『MUSIKGRIMM.CH - Workshop mit Roger Webster
- Cornet - Black Dike-Brassband, England』

<http://www.youtube.com/watch?v=qFUqdhvnems>

前号に続いて、今号も信じられないテクニックの動画を紹介します。

まず1つ目は、コルネットの名奏者、Roger Webster氏のマスタークラスの動画です。

見てみればすぐに分かりますが、彼の唇の柔軟性はとんでもなくすごいです！！

なんと、ヴァルヴを全く使わないで音階を吹いているんです！！

これを聴いてできるのかな？と思って僕もやってみたのですが、いやいや、ヴァルヴを全く使わないで音階なんて吹けません（涙）。

みなさんもぜひチャレンジしてみてくださいね～！

『Gunhild Carling plays three trumpets at the same time』

<http://www.youtube.com/watch?>

v=ZfucLkcs5gM&list=FLMnqqdLPBhh36yGuKu08PSg&index=3

2つ目は、1つ目とは少し違った意味でものすごい人です。
僕も少し前に初めて知ったのですが、このGunhild Carlingという人、
なんと3本のTrumpetを同時に演奏してしまうのです！！

動画を最後まで見ればわかりますが、そのあと、手放しで（かつ
バランスを取りながら）トロンボーンも演奏しちゃってます！

すごい！！と感心するというより、驚いて開いた口が塞がらない
状況になってしまいますよ（笑）。

世の中にはいる～～んな人がいるものですねえ。
いろんな意味で、僕も頑張ろっと（笑）。

[4] 演奏のヒント！

『ブランク明け Part 1』

ブランク明けで楽器を吹き始めたことはありますか？

ブランクと一言で言ってもいろいろあると思います。
例えば病気や入院、出張や仕事の多忙期、転職や引っ越しなどの
環境の変化で一時楽器生活を休止することもあると思います。
学生や生徒たちにも、テスト期間や受験生でいる時期などが
ありますね。

こういうしばらく楽器を吹いていない環境からまた楽器演奏を
再開する際は、最初のスタートが重要になってくると僕は思っ
ています。

今回は大小の違いはあっても、このブランク明けの再スタート
のやり方について簡単に書いてみようと思います。

多くの方は、再スタートの際に「以前の自分の演奏していた状態」
を目標に、その状態に「戻そう」とすると思います。

僕はこれはあまりよくないと思っています。
なので、まずこういう感覚を持たないようにしてみましょう。
＊詳しい理由についてももし知りたい方は、下記のメール宛に質問
してきてください。その場合はまたこのメルマガでスペースを
取って説明しようと思っています

出したい音色、出てほしいと願っている音色のことを考えるのは少し

慣れてからでいいですので、まずは楽に音が出る音域で音を出してみましよう。

この時に「いい音」や「いいアンブシュア（演奏している時の口の形）」のことは全く考えなくていいです。

音だけをよく聴いて、楽器がちゃんと響いている音がするまで繰り返してみましよう。

音量も、よく響いている音が出やすい音量でいいですよ！

*「楽器が響いている音」というのは、ある程度の音量があり、音に伸びがある音のことです。決して力みのない楽器の管体が響いている感じがする音のことです。

まずこの楽に音が出る音域の吹きやすい音や好きな音を、繰り返し15回前後吹いてみましよう。

一つの音を伸ばす長さは、2～3秒でいいですよ。

間にあまり間を置かないで続けて吹いてみましよう。

最初は音が出にくくても、だんだんと音の出だしからちゃんと音が出てくると思います。

続けてこういう吹き方をすると、疲れてきます。

すぐに疲れてしまっても15回くらいはがんばって、そのあとで2～3分休んでください。

こういう練習を繰り返しやると、頭で考えてやるよりも自然なアンブシュアが作れますし、いい音で再開できるようになると思います。

そのあとに音域を少しずつ広げていきますが、すべてを書くと長くなるので、ここからは次号にしようと思います。

続きは来年に！！：)

編集後記

本格的に寒くなってきましたねえ。

楽器を持つ度にその冷たさに驚いて、体中が硬～くなってしまいます（笑）。

今年はインフルエンザが猛威を振るうと世間では言われていますが、僕はそういう情報に関係なく、寒くなったら手洗いとうがいはしています。

なってしまったら仕方がないけど（笑）、なってしまうまではできる

範囲での予防はしておきたいと思ってます。

冬はすぐに楽器管内に水がたまりますね。

面倒な作業が増えますが、寒さに負けず毎日を楽しく過ごしましょう！

楽器を演奏している人は、年末年始の大掃除に合わせて楽器の掃除&手入れをするのもいいと思いますよ。

普段あまりしない人ほど、この勢いに乗かってやってしまいましょう！
次号は2014年発行です。

みなさん、今年はお世話になりました。
来年もぜひよろしく願いいたします！！

阿部 竜之介(Pepe) オフィシャルウェブサイト

<http://www.pepeabe.com>

ご意見、感想、質問などはメールでどうぞ！

info@pepeabe.com